

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曾町移住ガイドブック作成事業
事業主体 (連絡先)	木曾町役場 観光商工課 (0264-22-3000)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	757,350円 (うち支援金: 568,000円)

事業内容

"移住ガイドブック作成 冊子: A5 仕上がり・表紙込み
28 ページ・中綴じ製本・カラー・2,000 部

現在のニーズに併せ新たなガイドブックを作成しました。内容は地域の特徴を前面に出し、子育て環境のPR・食文化や趣味の紹介なども掲載しました。直感的に情報が伝わりやすい「インフォグラフィック」を用い、都市圏の若い世代や子育て世代が興味を持ちやすくイメージが伝わりやすいデザインとした。



【 成果品 】

【目標・ねらい】

- ①大都市の移住相談センター等に配置し移住相談の資料として活用する。
- ②WEB を活用して魅力を発信する。

事業効果

①木曾町はふるさと回帰センターの正会員となっている。東京、大阪の相談会場に木曾町専門の棚があり、その棚にも配置する。コロナ禍において支援センターに相談する方も増加しており、町の魅力を知っていただくよう露出を高められる。

②移住サポートセンター等のHP にデータを掲載し、移住希望者に町の魅力を知っていただく。またオンラインでの相談会等に活用する。

自己評価 【 C 】

【理由】

コロナ禍で対面方式の相談会が軒並み中止となり、相談会場での直接の配布はできず、十分に活用できなかったため。

今後の取り組み

対面方式での相談会が実施されれば、相談会において直接配布し説明しながら町の魅力を伝えていく。

移住サポートセンターの運営するHP等に掲載し露出を高め、町の魅力をPRする。オンラインでの相談会においてもデータを相談者と共有して、丁寧な説明をしながら移住者を獲得する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある